

広報

しんち

7月1日現在
()内は前月比
2,082世帯(±0)
男 4,414人(+9)
女 4,565人(+1)
合計 8,979人(+10)

182号
61/
8



橋本恵美さん(小川)

スポーツ少年団の剣道を指導している素敵なお姉さんがいるというので、道場へおじやました。

剣道は高校(相馬女子高)に入つてから、何にでもトライしてみようと始め、一段の腕前。

「はじめのうちはよかつたのですが、慣れてくるとなかなか言うことを聞いてくれなくてたいへんです。」「これからも、テニス、スキーなどいろいろなことにトライしてみたいと思います。」「これからも、テニス、スキーなどいろいろなことにトライしてみたいと思います。」「これかと汗ビッショリで話してくれました。

前の会社のお客さんに誘われて指導を始めたということですが、現在は相馬市の「菊長商店」にお勤めです。

19才。

いまの若い世代について、異星人とか新人類とか、さまざまなことが言われています。それらはいずれも、若い世代への異和感と、何を考えているのか理解できないことへのいらだちと同時に、若者への期待がこもつているようです。

反面、社会は高齢化が進み若者はやもすると、社会の隅に押しやられてしまいそうです。これから、何回かに分けて町の若者を追いかけてみたいと思

若者マップ ①



■ 土地利用計画
今後もこれまでの土地利用計画（振興計画、都市計画、国土利用計画）をふまえ、相馬地域開発計画の進展・社会経済情勢や住民生活の変化に対応した土地利用を進めていきます。

特に、人口増を図るために住宅開発は、民間活力にも期待しつつ進めていきます。

■ 水利用計画
生活用水は、町内のほぼ全域に給水が可能になり、農業用水は各ため池の改修が進み、約九十分の充足率に達しています。しかし、今後の相馬地域開発計画などにともなう生活用水と工業用水は、真野ダムより導水する計画を進めています。また、農業用水は、老朽ため池の改修をはかるとともに、松ヶ房ダムからの導水をはかり、完全充足をめざします。

■ 交通・通信
〔町道〕
生活道路として重要な一・二級幹線道路を重点に改良を進め、他の町道も、交通量などにより選別主義で整備を行います。改良を行う道路の主なものは、次のとおりです。

・作田堀浜線

■ 土地利用計画
今後もこれまでの土地利用計画（振興計画、都市計画、国土利用計画）をふまえ、相馬地域開発計画の進展・社会経済情勢や住民生活の変化に対応した土地利用を進めていきます。

特に、人口増を図るために住宅開発は、民間活力にも期待しつつ進めていきます。

■ 水利用計画
生活用水は、町内のほぼ全域に給水が可能になり、農業用水は各ため池の改修が進み、約九十分の充足率に達しています。しかし、今後の相馬地域開発計画などにともなう生活用水と工業用水は、真野ダムより導水する計画を進めています。また、農業用水は、老朽ため池の改修をはかるとともに、松ヶ房ダムからの導水をはかり、完全充足をめざします。

■ 交通・通信
〔町道〕
生活道路として重要な一・二級幹線道路を重点に改良を進め、他の町道も、交通量などにより選別主義で整備を行います。改良を行う道路の主なものは、次のとおりです。

・作田堀浜線

道路・交通網など 基本的条件を整備

まれる環境づくりを進める

とともに、スピードアップなどの運動の推進をはかります。

バスについては、利用状況の

今後の推移を見究め、代替バス

などを含めた、運行体系の検討

を行い、効率的なバス運行の改善をはかります。

■ 都市計画・住宅
町の全域は、都市計画区域の

指定を受けていますが、用途地

域の指定は、相馬地域開発に基

づく中核工業団地の工業専用地

域だけ、その他については検

討を重ねてきました。都市計画

については、中心地の再開発、

新地駅周辺の区画整理を検討し、

さらに、主要幹線道路周辺の宅

地化について、積極的に誘導を

はかります。

住宅は、潜在的需要が確実に

あり、町営住宅をはじめ、住宅

供給公社住宅などの建設につい

て検討をすすめ、需要の動向に

対応して実現をはかります。

■ 環境保全
生活環境の変化に対し絶えず

配慮し、環境保全については、

大気と水質の測定を継続し、適

切な対応をはかります。

鹿狼山の環境保全地域につい

ては、保全保護をはかり、また

公園化の整備など自然環境の整

備に務めます。

世紀にアプローチ

第4次振興計画

昭和六十五年度までの町づくりの指針となる、第四次振興計画（基本計画・実施計画）がまとまりました。

第四次振興計画は、六十五年度目標とし、内外の厳しい状況のもとで二十一世紀をのぞみつつ、

いたわりと心のこもる社会福祉の充実

・健康で快適な生活環境の整備

・豊かな心を育てる教育文化の振興

・明るい暮らしをひらく産業の振興

を四つの柱に、

「調和のとれた、活力ある住みよい町づくり」の推進をはかる

ことにしています。今回は、その中から基本的な課題について見ていただきたいと思います。

人口



相馬地域開発に大きな期待 六十五年人口一万人を想定

町の人口は、五十五年に昭和二十五年以来の人口減少にストップがかかり、第三次振興計画では、この状況を新地町の活性化のきざとしてとらえ、さらには相馬地域開発の進展を予測し、昭和六十年度人口を一万人と推

定しました。しかし、経済情勢の低迷、開発テンボの鈍化などにより、社会増がわずかに上昇するにとどまり、昭和六十年度人口は八千八百七十五人で、目標を千百人あまり下回る結果となりました。

しかし、昭和五十五年から昭和六十年の間に人口は、一・九六%増加しており、しかもこの增加は社会増によるもので、活性化が高まりつつあることは確

経済



町の経済状況は、全体的に生産基盤も生産活動も弱く、生産所得の総額は県全体の中では、四十五位を前後しており、相双地方では十一位という状況

町村中十二位という状況です。こうした現状から、今後の経済振興の視点を考えると、第一次産業の基盤づくりと、時代の進展に即した振興策、また第二次・第三次産業については、人口増加を志向し、生活環境の整備・商業活動の充実、住宅対策、

住みよい町をめざして

実と考えられます。さらに相馬地域開発計画の進展を踏まえ、昭和六十五年度の人口を次のように推定しました。

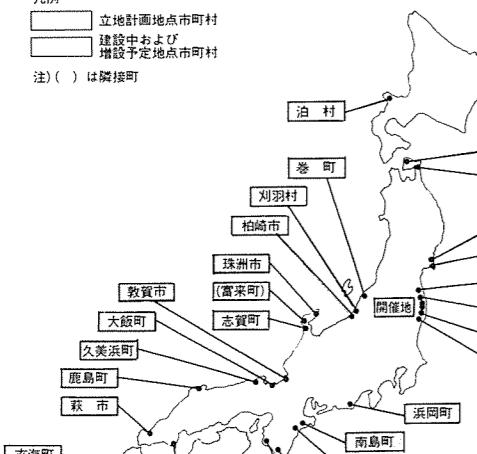
人口	世帯数
一万人	二千五百戸

◇65年経済指標

総生産額	一次産業	二次産業	三次産業	製品額	町民1人当り所得
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
55,000	5,500	33,000	16,500	22,000	3,300

電気

凡例
立地計画地点市町村
建設中および
増設予定地点市町村
注) () は隣接町



全国十五ヵ所の原子力発電所が供給している電力は、今や全電力供給の二十六%を占めています。また、現在十三の原子力発電所立地計画が進められています。

福島県は、これまで原子力、火力・水力などの電源開発を積極的に推進し、雇用、所得水準の向上、公共施設の整備などを図ってきました。特に、相双地区は、原子炉九基を有する我が国は、これまで原子力、火力・水力などの電源開発を積極的に推進し、雇用、所得水準の向上、公共施設の整備などを図ってきました。特に、相双地区は、原子炉九基を有する我が

エネルギー
フェア

'86

光と緑のふたばのつどい

フエア

'86

8月23日

8月27日

ご来場ください。

◆問い合わせ先

エネルギーフェア'86実行委員会事務局(大熊町役場内)

常設(9:00~17:00)

- 8/23(土) 開会式 11:00
- まちづくり検討会 15:45
- テニス教室 13:00
- 花火大会 19:30
- 8/24(日) シンボジウム 15:00
- 郷土芸能祭 12:00
- 双葉町体育館 14:30
- 8/25(月) 講演会 13:30 楢葉町コミュニティセンター
- 8/27(水) 閉会式 13:00 大熊町第一体育馆
- 常設(9:00~17:00)
 - エネルギー展(大熊町第一体育馆)
 - 地域振興展(大熊町増健センター)
 - 物産展(大熊町武道館)

主な催し

- 8/23(土) 開会式 11:00
- まちづくり検討会 15:45
- テニス教室 13:00
- 花火大会 19:30
- 8/24(日) シンボジウム 15:00
- 郷土芸能祭 12:00
- 双葉町体育館 14:30
- 8/25(月) 講演会 13:30 楢葉町コミュニティセンター
- 8/27(水) 閉会式 13:00 大熊町第一体育馆
- 常設(9:00~17:00)
 - エネルギー展(大熊町第一体育馆)
 - 地域振興展(大熊町増健センター)
 - 物産展(大熊町武道館)

東北電力グループでは、サービス期間中の七月十四日、町内の一人暮らし老人宅を訪問し、電気の安全診断を行いました。家庭内の配線や、コンセント、スイッチなどを

一人暮らし老人宅
電気安全診断
8月は電気使用安全月間です。毎年、感電による事故が全国では、相当おきています。

特に、洗濯機などは、ぬれた手でさわることが多く感電の危険があります。アース線は、電気機器が万一漏電しても電気を大地に流し、感電事故を防ぎます。屋外や水気のあるところでは、アースを取り付けましょう。

また、東北電力相馬営業所より、防犯燈三基が寄贈され、釣師地区などに取り付けられました。

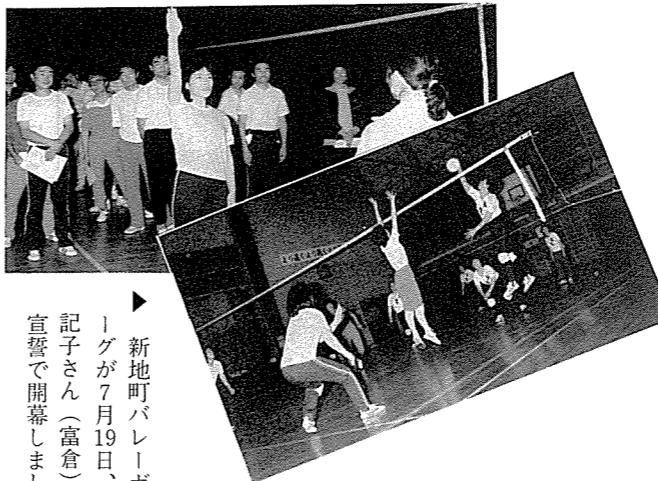


感電防止に漏電遮断器を取付けましょう
(財)東北電気保安協会



▲ 新地小の野球チーム「ブルーハリケーン」が東北大会優勝の報告に来されました。

ブルーハリケーンは、8月9日から京都市で行われる学童野球全国大会に出場します。



▶ 新地町バレー ボールリーグが7月19日、目黒美記子さん(富倉)の選手宣誓で開幕しました。



▲ 子供たちの健全育成や生活改善の目的で、17組の夫婦で結成している、明地むつみ会では、7月13日家族みんなで側溝の清掃を行いました。



▲ 駒ヶ嶺小の「みどりの少年団」は、7月25日、鹿狼山を小鳥でいっぱいにしようと、遊歩道近くの木に巣箱をかけました。

</



6/21~7/20

届出

△出生(届出は14日以内に)
おめでとうございます。

(子供) (親) (地区)
 繁 加藤 登 岡
 友 美 三宅 昭 埼 浜
 三紀子 伊藤 経一 小 川
 龍 也 前澤 良夫 釣 師
 清 加藤 慎夫 岡
 里 砂 佐藤 繁光 藤 崎
 博 美 加藤 宗信 新地町

△死 亡(届出は7日以内に)
おくやみ申し上げます。

(死者) (年齢) (地区)
 寺島 清春 28才 大戸浜
 寺島 貞 78才 鉄炮町
 斎藤 文明 32才 小 川
 伊藤 勇 68才 釣 師
 佐藤 英雄 80才 大山田

水道料	国民健康保険税	町県民税	今月の納税等
岡、福田地区と 杉目部落	第二期		
納期限は 9月1日です。			
※忘れずに入れてください			

19日	18日	17日	16日	14日	13日	12日	10日	9日	8日	7日	30日	29日	27日	21日	6月
事会	入札	海水浴場海開き	青少年問題協議会	海上自衛隊相馬港入港暨	町村長中央研修会	相馬港湾労働者福祉セン	国道115号線陳情、県首脳	臨時議会	松ヶ房ダム調整審議会	あぶくま急行開業祝賀会	相双商工青年部野球大会	スポーツ少年団バレーボ	東北関東港湾整備促進協	議会役員会	社会福祉協議会理事会・
交通対策協議会理事会	釣師	相馬郡社会福祉協議会理	事会	ターライ落成式	食会	ひまわり杯ゲートボール	大会、観光協会総会	大会	200ml献血	400ml献血	112名	140名	25日	21日	6月

7月のもえないゴミ収集状況

もえないゴミは毎月15日~17日(日曜・祝日・雨天のときは翌日)に収集しています。収集日の朝8時30分まで、指定の場所にルールを守って出しましょう。

15日収集地区	収集場所	完全収集	収集できないゴミ		
			出し おくれ	記名 なし	分別 不良等
作田	公会堂前	○			
作田	農協倉庫前	○			
塙浜	長塙智雄宅北側	3	17		
鈎師	北畑水防倉庫前	1	2		
大戸浜	公会堂入口	○			
今泉	水防倉庫前		16		
今神	公会堂前		1		
藤崎	公会堂前	○			
渋民	渡部馨宅東側	○			
中木	里公会堂前	○			
中島	火の見前	○			
町	島公会堂前	○			
雇用	當住宅内	○			
小川	公会堂前	○			
原相善	加藤末吉宅東側	○			

16日収集地区	収集場所	完全収集	収集できないゴミ		
			出し おくれ	記名 なし	分別 不良等
沢口	公会堂前	○			
鉄炮町	火の見前	○			
明地	火の見前	○			
大山	バス停前	○			
上真弓	水神十字路北側	○			
下真弓	公会堂前	○			
岡	公会堂前	○			
杉	目荷所前	○			
菅	谷公会堂前	○			
高	田公会堂前	○			

(7月21日調べ)

もえないゴミ
8月は、もえないゴミが大量に出されるため、次のように2回収集します。
おまちがえのないようお願いします。

(8月は)

毎月15日収集地区 → 7日(木)・21日(木)

毎月16日収集地区 → 8日(金)・22日(金)

毎月17日収集地区 → 9日(土)・23日(土)

七月十二日行つた第一回目の献血には、たくさんの方のご協力ありがとうございました。
第一回目は十二月に行う予定です。

受付者 採血者 不採血者 (低比重等)	20名
140名 200ml献血 8名	112名

休日当番医

(相馬市内)

8月

10日 三田医院 ☎333355
 17日 大石医院 ☎333451
 24日 金子医院 ☎333202
 31日 井口医院 ☎362422

9月

7日 荒病院 ☎362732

荒和英
町長日誌

献血ありがとうございます

和英